

# 南あわじ市コミュニティバス

## らんらんバス

LAN RUN

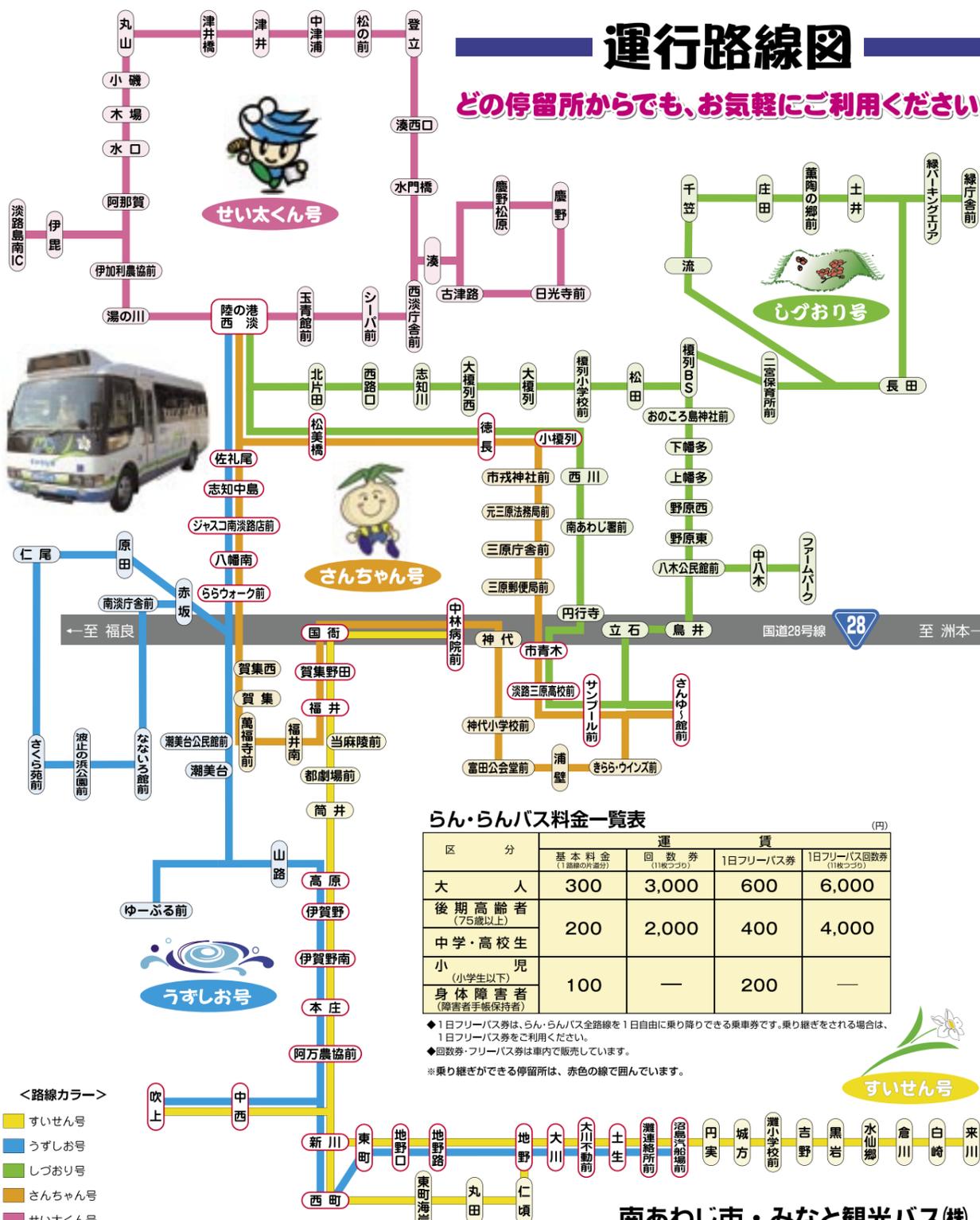
1日フリーパス券で  
乗り継ぎ無料です



平成20年  
5月1日運行

### 運行路線図

どの停留所からでも、お気軽にご利用ください。



#### らんらんバス料金一覧表

区分	運賃 (円)			
	基本料金 (1路線の外港分)	回数券 (11枚2,000円)	1日フリーパス券	1日フリーパス回数券 (11枚2,000円)
大人	300	3,000	600	6,000
後期高齢者 (75歳以上)	200	2,000	400	4,000
中学・高校生	100	—	200	—
小児 (小学生以下)	—	—	—	—
身体障害者 (障害者手帳保持者)	—	—	—	—

◆1日フリーパス券は、らんらんバス全路線を1日自由に乗り降りできる乗車券です。乗り継ぎをされる場合は、1日フリーパス券をご利用ください。  
◆回数券・フリーパス券は車内で販売しています。  
※乗り継ぎができる停留所は、赤色の線で囲んでいます。

南あわじ市・みなと観光バス(株)

### 5月から全路線を再編

現在運行していますコミュニティバスの路線を、5月1日から乗り継ぎ等を考慮し、再編します。

#### 路線ルート・時刻の変更

路線図は左図のとおりです。時刻表は4月下旬に新聞折込、または総合窓口センター1等で配布します。

#### 運賃改正

▽大人 300円  
▽75歳以上、中学生 200円  
▽小学生以下、身体障害者 100円

#### 委託業者の変更

4月1日から、「らんらんバス(三原A・Bルート)」の委託事業者が、淡路交通(株)から、みなと観光バス(株)に変更したため、淡路交通(株)の回数券が使用できませんので、ご注意ください。

※運賃改正に伴い5月1日以降に、大人料金で現在の回数券を使用される方は、「回数券100円」でご乗車ください。

市長公室 ☎43・5002

### ケーブルテレビ網を活用 災害や緊急時に情報を発信

テレビ画面で 緊急情報を告知

災害時など、急な告知が必要な時、ケーブルテレビ自主放送チャンネルのテレビ画面で情報を配信します。関係機関から緊急情報が発信された場合、自動的に放送中の画面が縮小され、L字画面となり、その内容をお知らせします。

▲災害時、L字画面で緊急情報を発信 (イメージ映像)

### 大鳴門橋うず潮ウォーク 参加者募集

～ 鳴門海峡を空中散歩しませんか～

鳴門岬から大鳴門橋管理路を歩き、豪快なうず潮を眼下に雄大な自然を満喫いただく空中散歩です。

- ◆日時 5月17日(土)・18日(日) (2日間)
- ◆対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)で、自力で2km以上の歩行と階段の昇降ができる方(管理路のため杖の使用不可)。高所恐怖症でない方
- ◆募集人数 200人(100人×2日間)
- ◆参加希望時間 (集合時間、両日とも)
  - ①班 9:00 ②班 10:00 ③班 11:00 ④班 12:00
 各班 25人の4班で、時間差により鳴門海峡の中央部付近まで歩き、折り返します
- ◆集合場所 「道の駅うずしお」 笹山駐車場。駐車場から施設までの間は、マイクロバスで送迎
- ◆参加費 大人 1,000円、中学生以下 500円 (傷害保険等)
- ◆所要時間 約1時間40分
- ◆応募方法 郵送、ファックス、Eメールで申込み。参加希望日時(第1希望、第2希望)、参加希望者全員(5人まで応募可能)の住所、氏名、年齢、性別、代表者の電話番号を明記。1組につき1通のみの応募に限ります。抽選うえ、当選者のみ案内を郵送します。申込書は、市ホームページに掲載しています
- ◆申込期限 4月17日(木) 当日消印有効
- ◆当選者への通知 4月28日までに郵便で発送
- ◆応募先 南あわじ市役所市長公室内 大鳴門橋うず潮ウォーク係 (〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27、Eメール: koushitsu@city.minamiawaji.hyogo.jp ☎43-5102) 市長公室 ☎43-5002

### 音声告知放送で 緊急情報等を伝達

緑・南淡地域で告知放送がはじまります。市内全域や地区、校区、自治会ごとに特定した放送ができます。

▲音声告知端末。端末の上には物を置かないようにしてください。故障の原因となります

### 防災監視カメラの映像を公開

ケーブルテレビ整備にあわせ県と連携し、市内7か所に防災監視カメラを設置しました。津波や高潮、台風状況など、非常時は市内111か所に設置した屋外防災スピーカとサイレンと連動し、きめ細やかな防災情報を発信します。

放送は、ケーブルテレビ加入者宅に設置した音声告知端末のスピーカから流れます。録音ができ、不在時でも後で内容を聞くことができます。また、非常時は市内111か所に設置した屋外防災スピーカとサイレンと連動し、きめ細やかな防災情報を発信します。

▲市ホームページからカメラ映像を公開